

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年10月03日

計画の名称	綾地区（3期）期都市再生整備計画													
計画の期間	平成31年度～平成35年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	綾町													
計画の目標	<p>大目標：‘自然と人が共生するまち・ユネスコ エコパークのまち’の中心市街地にふさわしい、町民と訪れた方が『出会い・ふれあい・分かち合える』綾の顔づくり</p> <p>目標1：人と人との交流の拠点としての中心市街地の賑わいを再生するために、まちぐるみでの綾の顔づくりと住民創意の活力のあるまちづくりを目指す。</p> <p>目標2：ユネスコ エコパークのまちの中心市街地にふさわしい空間づくりにより、町民や訪れる人の心身の健康を増進する美しい綾づくり・景観まちづくりを推進する。</p>													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		507	A	507	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H33末	H35末
1	<p>出会い・ふれあい・分かち合いの場の創出や綾の顔づくりの形成により、中心市街地における歩行者数の増加及び空き店舗の解消を目指す。</p> <p>中心市街地のメインストリートにおける歩行者数（整備前後）を計測する。</p> <p>従前値48,000(人/年)+新たに回遊を促す目標人数42,000(人/年)</p>	48000人/年	66000人/年	90000人/年
2	<p>中心市街地における広場の整備と活用により、中心市街地におけるイベントの開催日数の増加を目指す。</p> <p>整備前後における中心市街地のイベント開催日数を計測する。</p> <p>従前の回数20日+まちなかでの新規イベント4日</p>	20日/年	22日/年	24日/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	H32	H33	H34	H35				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	綾町	直接	綾町	-	-	都市再生整備計画(綾地区3期)(A 1)	まちなか広場整備、まちなか 景観整備等	綾町						507		-	
												小計						507		
											合計						507			

交付金の執行状況

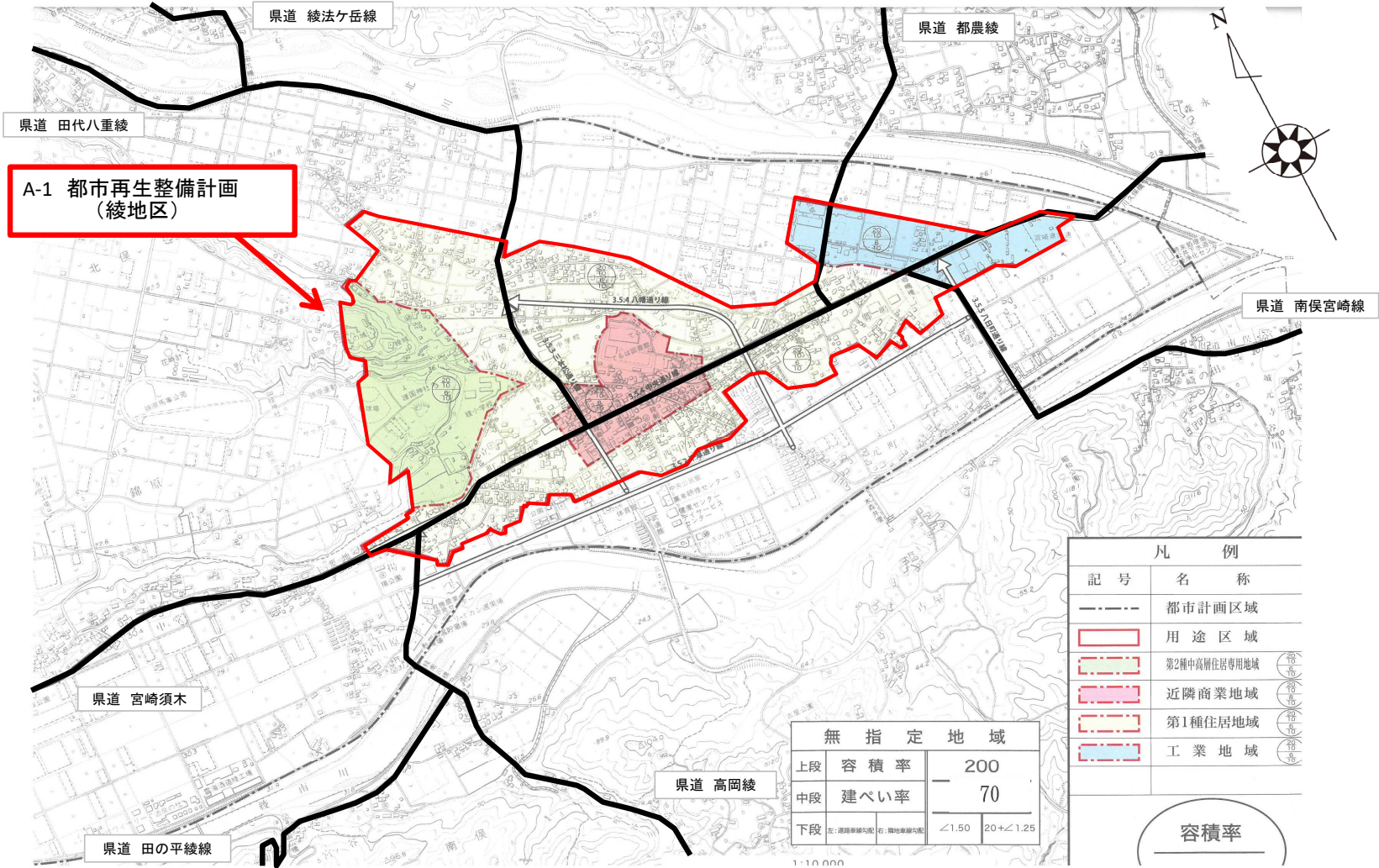
(単位:百万円)

	H31	H32	H33	H34	H35
配分額 (a)	8.400				
計画別流用 増△減額 (b)	0.000				
交付額 (c=a+b)	8.400				
前年度からの繰越額 (d)	0.000				
支払済額 (e)	2.940				
翌年度繰越額 (f)	5.460				
うち未契約繰越額 (g)	0.000				
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成31年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	綾地区(3期)都市再生整備計画		
計画の期間	平成31年度～平成35年度(5年間)	交付対象	綾町



凡 例	
記号	名称
-----	都市計画区域
[Red outline]	用途区域
[Green area]	第2種中高層住居専用地域
[Pink area]	近隣商業地域
[Red dashed outline]	第1種住居地域
[Blue area]	工業地域

無指定地域		
上段	容積率	200
中段	建ぺい率	70
下段	左:道路準拠均配 右:隣地準拠均配	≦1.50 20+≦1.25



1:10,000

事前評価チェックシート

計画の名称： 綾地区（3期）期都市再生整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

